



MONTHLY NEWS

京都画廊連合会ニュース

THE KYOTO GALLERIES FEDERATION OF ARTS

2017
10月号
No.—510

ウッドワン美術館コレクション 絵画の愉しみ、画家のたくらみ —日本近代絵画との出会い—

とき／10月3日(火)～12月3日(日) 10:00AM～6:00PM
ところ／京都文化博物館4階・3階展示室(祝日以外の月曜、10/10休館)
京都市中京区三条高倉 ☎075-222-0888



岸田劉生
「毛糸肩掛せる麗子肖像」
1920年

正直、展覧会に行っても、どうやって絵を見たらいいのか、わからない。興味がないわけではないけど、ちょっと億劫に感じてしまう。そんな方にも、絵画を愉しむコツをお伝えしたい、というのが本展覧会の目的です。絵画といってもいろいろありますので、今回は、日本近代絵画の名品をご用意しました。本展では日本近代絵画の愉しみ方に注目して、お伝えしたいと思っています。横山大観、上村松園、黒田清輝、岸田劉生といった日本近代絵画の巨匠たちの優品をどうやって愉しむか。画家が描いた主題や題材、描き方の違いなどに焦点をあて、テーマごとに作品を展示。日本近代絵画を見るときにちょっとしたコツをご紹介します。めくるめく絵画の世界を愉しんでいただきたいと思います。アート初心者から、ベテランの美術愛好家の方まで楽しんでいただけるよう、良質な美術コレクションを誇るウッドワン美術館の名品約90点をずらり並べて、皆さまのお越しをお待ちしております。



上村松園「舞仕度」
1914年

京都国立博物館開館129周年記念 特別展覧会 国宝 41年ぶり夢の8週間

とき／10月3日(火)～11月26日(日) 9:30AM～6:00PM
ところ／京都国立博物館(祝日以外の月曜と10/10休館)
京都市東山区東山七条 ☎075-541-4111

今から120年前、「国宝」という言葉が産声をあげました。明治維新以降、国内の多くの宝物が破壊や盗難に遭い、中には海外に流出するものもありました。「国の宝を守り伝えなければならない。」人々が知恵を絞り、情熱を注ぎ、生まれた言葉。それが、「国宝」です。同じ年、京都国立博物館の前身である帝国京都博物館が開館しました。以来、文化財保護の拠点として、収集・保存・展示・研究を進めてきました。



国宝「大日如来座像」
(大阪・金剛寺蔵)
通期展示

2017年。「国宝」誕生と「京都国立博物館」誕生という、二つのメモリアルイヤーに、特別展覧会「国宝」を開催します。先人たちは外来文化を柔軟に取り入れながら、独自の美意識で、世界にも類を見ない固有の文化を育ててきました。国宝はその結晶であり、一つ一つに、何百年あるいは何千年という時を超えたドラマがあります。国宝の物語、それは、日本の歴史と美術の物語といっても過言ではありません。縄文から近世に至るまで、日本の悠久の歴史を伝える国宝のうち、約200件が集結する、奇跡の展覧会が実現します。



国宝「四季山水図巻(部分)」(山口・毛利博物館蔵) 10/3-10/22(巻替えあり)

さあ、日本美術の真髄へ。国宝物語のはじまりです。なお、展示期間を4期にわけて展示作品の入れ替えをしています。出品リストと展示入替表などをご確認の上、好みの作品をお見逃しの無いようにしてください。

会場	日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31						
		㊤	月	火	水	木	金	土	㊤	㊤	火	水	木	金	土	㊤	月	火	水	木	金	土	㊤	月	火	水	木	金	土	㊤	月	火						
京都府 京都文化博物館 中京区高倉通三条上ル 222-0888	2F	伊砂利彦作品展／近衛家 王朝のみやび 陽明文庫の名宝7																								木島櫻谷の 世界	→12/24											
		祇園祭 - 白樂天山の名宝 -												祇園祭 - 伯牙山の名宝 -													→1/14											
	3F	ウッドワン美術館コレクション																																→12/3				
	4F	絵画の愉しみ、画家のたくらみ - 日本近代絵画との出会い -																																				
	5F	第40回 藤原百園展 2018年度	雪秀会能面展 第23回 創部81年 京都大学写真部OB展					京の名工展										第54回 仏教美術展																				
6F	第20回 竹心展							貸展室(5F/洋室・150㎡×4室・6F/和室・畳敷70畳×3室、45畳×1室)のご相談は京都文化博物館企画事業担当(075-222-0895)までお気軽にご相談ください。																								第54回 仏教美術展						
別館	五葉会 茶花展	京都アートフリー マーケット					KPAメイキング ワークショップ					アコラティブ ペイント展					音楽会 音楽会 イベント					音楽会 音楽会 イベント																
京都学・歴史 左京区下鴨半木町1-29 723-4831	オープン記念展示 京都の歴史を彩る人々、近代編															池大雅展(祝日と第2水曜日休館)																	→12/10					

会場	日曜		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	①	②	月	火	水	木	金	土	日	①	②	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
京都国立近代美術館 左京区岡崎公園内 761-4111	絹谷幸二 色彩とイメージの旅																(4F) コレクション展示室にて収蔵品展				次回企画展 岡本草堂の時代 (11/1~12/10)												
京都国立博物館 東山区東大路七条西 541-1151	開館のみ	開館120周年記念 特別展覧会 国宝 (月曜休館) ただし10月9日(月)は開館、10日(火)休館																I期 10月3日(火)~10月15日(日) II期 10月17日(火)~10月29日(日) III期 10月31日(火)~11月12日(日) IV期 11月14日(火)~11月26日(日)															
京都市美術館 左京区岡崎公園内 771-4107	本館	再整備工事のため、本館閉館中 (別館のみ開館。日展京都展は12月・1月に別館で開催いたします。)																															
京都府立文化芸術会館 河原町府立病院前 222-1046	別館	文化芸術者アートグループ道作品展	国際インパクトアートフェスティバル				第38回 美工作品展				第31回京都芸術祭 美術部門 国際文化交流総合展				第72回 新匠工芸会展				第102回 二科展				第36回 沈具展										
	1F	創紀85周年 創紀展	第45回 京水会丹青展 (洋画・彫刻)				第41回 日本画光玄展				2017青美秋季展 (洋画・版画他)				第47回 京都写真家協会展				ハクスの会 作家展														
	2F	第22回 日本画展	彫刻四人展 (彫刻)				秀朋会書展 (かな書)				篁会書展				京都自由写壇写真展				第一美術関西展 (日本画・洋画・工芸)	京聖文庫展													
3F	英会書展	三餘会書展				早春会 能面展																											
京都府立堂本印象美術館 北区平野上柳町26 463-0007	当館はリニューアル工事のため、2017年1月から2018年春頃まで休館いたします。 開館日は決まり次第、お知らせいたします。																																
① 何必館・京都現代美術館 東山区祇園町北側 525-1311	手の思想 近藤高弘展 (祝日以外の月曜休館)																																
① 高島屋 下京区河原町四条下 221-8811	画廊	人間国宝 十四代 今泉今右衛門展	土屋仁忠展 (彫刻)				原初の思考-Face the Material (工芸)				人間国宝 村山明展 (木工芸)				一京風流-三華展 (工芸) 中村宗哲・林美木子・江里朋子																		
	グランドホール	再興 第102回院展	生誕90年 加山又造展																第64回 日本伝統工芸展 京都展				第35回 京都新聞 チャリティー美術 作品展										
① 大丸 中京区四条高倉 211-8111	画廊	Wing 羽はたく洋画家たち	六代 小川文斎 陶展				岩彩の奇跡 二川和之				世界に挑戦 日本画展				楠堂葵 水彩画展				アノラ・スペンス絵画展														
	アートサロン	Wing 羽はたく洋画家たち	井上愛仁 ガラス展				竹村 健 木版画・刻画展				阿部友子 日本画展				堂本印象展																		
	ミュージアム																																
① 中信美術館 上京区下立売池小路東入 417-2323	木田彦彦 木版画展 (月曜休館)																石本正展 (月曜休館)																
① 並河靖之七宝記念館 三条通北裏白川筋東 752-3277	秋季特別展 - 京都七宝の時代 -																																
① 美術館「えき」KYOTO JR京都伊勢丹7F 352-1111	美術館「えき」KYOTO 開館20周年記念 京の至宝 黒田辰秋展																ミュージアム展 ~ 運命の女たち ~																
会場	①	②	月	火	水	木	金	土	日	①	②	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
① アートギャラリー北野 中京区三条河原町東入 221-5397	1F	春野 かそい 書展	雨男晴男 (日本画)				第31回浅葱會 (日本画)				奥村圭子 個展 (平面)				第9回萃 (よもぎ) 展																		
	2F					京都精華大グループ展				松田真理子 個展 (平面)				植物を描く水彩画教室展																			
① アートスペース虹 三条路上都ホテル隣 761-9238	石塚源太展 (月曜休)																井川優子展				吉岡千尋展												
① Art Spece MEISEI 中京区寺町竹屋町上ル 744-0122	三木豊展 ...Creatures made by wood...				SAGA DASH2017 嵯峨美術大学 油画選抜展				百武尚美展 平面絵画・オブジェ				麻田博子展 油画・水彩				日本画																
① アートギャラリー博宝堂 左京区岡崎神宮道東側 771-9401	四の画交り	彫刻家 深田充夫展 Aqua II (月曜休廊)																															
① 綾小路ギャラリー武 下京区綾小路高倉東入ル 351-4787	朝日カルチャー洋画教室 二時会展				ミヤコ展示会 -レース・洋服・小物-				雅子の漆芸教室作品展								Rui 中野順子 展																
① イムラ・アート・ギャラリー 左京区丸太町川端東入 761-7372	スナ・フジタ「スナ・フジタ展示室」 (日・月休廊)																																
① 芸艸堂画廊 中京区寺町二条下ル 231-3613	木版本「北斎漫画」出版記念展																																
① 絵草子 東山区新門前通東山西 551-9137	常設展																																
① 延寿堂ギャラリーソフォラ 中京区二条寺町東入 211-5552	東敬恭 ガラス展 (木曜休廊)								井倉幸太郎展 (青白磁) (木曜休廊)																								
① 御池画廊 北区小山上北山総町20-2 492-3083	洋画/日本画常設展 (日・祝休廊) 青木敏郎・伊谷賢蔵・池田遙邨・熊谷守一 他																																
① カギムラ画廊 中京区河原町四条上ル東入 221-2996	日本画・洋画常設展																																
① 画廊きよみず 東山区清水五条坂 525-2062	日本画常設展																																
① 画廊後素堂 中京区新町丸太町下ル 231-0938	貸画廊受付中																																

①: 企画および常設を中心に活動する画廊 ②: 貸画廊

大政奉還150周年記念展
新発見! 《戊辰之役之図》 併催「明治美術拾遺選Ⅱ」

と き／9月30日(土)～10月29日(日) 10:30AM～6:00PM
と ころ／星野画廊(月曜休廊)
京都市東山区神宮道三条上ル ☎075-771-3670

鳥羽伏見の戦い勃発の夕、京都御所では何が起きていたのか
〔150年目の証言〕

大政奉還(慶応3年=1867)という王制復古後の徳川家安泰を狙った第十五代将軍慶喜の目論みは、翌年1月3日に勃発した鳥羽伏見の戦いにより急変する。同日夕、下鳥羽村での薩長中心の新政府軍の緒戦勝利の急報に、日和見の公家たちは急に態度を変えて官軍にへつらい参内し始めた。御所の公家門(宜秋門)前には警護の宇和島藩の砲兵隊らが陣取っている。火事装束の武士たちや白熊(はぐま)を被った本願寺の僧たちの集団が龕灯(がんと)を照らして周辺を警護し、伝令の早馬が駆けつけるなど、御所は喧噪のまったただ中であつた。

当時京都の四条派の絵師・長谷川玉峰の元に画家修業に来ていた宇和島藩の若者がいた。小波魚青(本名盛春)である。彼は父が藩の砲術の指南役だった関係からか、戊辰戦争勃発の日の夕刻、京都御所の公家門(宜秋門)の警備を担った宇和島藩士の中にいたのだろう。

政情が安定した23年後の第3回国勲業博覧会で本作を発表して褒状(妙技賞)を得た。戊辰戦争勃発当日夜の京都御所の喧噪を克明に記録した希有な証言として、大政奉還150周年記念に相応しい展観である。他に、西郷隆盛像、橋本左内ら維新動乱期の人物像をはじめ、五姓田芳柳とその一派、関西の初期洋画家たちによる肖像画の名作を中心に、明治期に描かれた珍しい絵画作品が並ぶ。



小波魚青「戊辰之役之図」1890(明治23)年
第3回国勲業博覧会 褒状 81.4 × 143.2 cm 絹本彩色



小林清親「橋本左内像」
明治前期頃



伊藤快彦「西郷隆盛像」
明治後期頃 絹本彩色(軸装)

彫刻家 深田充夫展 Aqua II

と き／10月3日(火)～29日(日) 11:00AM～7:00PM
と ころ／アートギャラリー博宝堂(月曜休廊)
京都市左京区岡崎円勝寺町91-99 ☎075-771-9401

Aqua II

私は湖国滋賀県の瀬田に生まれました。豊かな自然の中で幼少時代を過ごした原風景が現在の私の彫刻の発想の原点になっています。

この度出展する彫刻作品「Aqua II」は、鏡面に磨き上げられたステンレスに作品を取り巻く環境を写し込み、自然界のエネルギーや光、風、水(空気中の湿度)を表現した作品です。また、平面ではペン画により湖面に映る光、風を抽象的に描きました。

私の作品から、日常生活でさりげなく接している「自然の神秘」を感じ取っていただければ幸いです。

彫刻家 深田充夫

■主な略歴・受賞歴

- 1956 滋賀県に生まれる
- 1978 京都精華短期大学立体造形専攻科卒業、京展'78市長賞／京都市美術館
- 1981 第2回ヘンリー・ムーア大賞展 優秀賞受賞
- 1983 第3回ヘンリー・ムーア大賞展 美ヶ原高原美術館賞受賞
- 1993 第1回フジサンケイ・ビエンナーレ現代国際彫刻展 特別優秀賞受賞
- 1996 彩の国さいたま彫刻バラエティ'96 大賞受賞
- 2002 紺綬褒章授章、守山市社会功労章授章
- 2003 京都造形芸術大学美術工芸学科彫刻コース非常勤講師～'09年3月
- 2004 第8回K A J I M A 彫刻コンクール 金賞受賞
- 2005 京展 05 京展賞受賞／京都府
- 2006 北京オリンピック彫刻コンクールNomination Award 受賞／中国
- 2012 第22回AACA賞 優秀賞受賞／日本建築美術工芸協会
- 2013 彫刻家 深田充夫展 石、水と大地／ドイツ
- 2014 第15回世界湖沼会議参加(ペン画)／イタリア
- 2016 滋賀県文化賞受賞



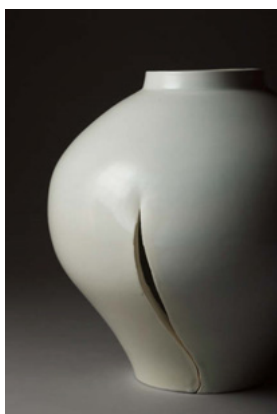
Aqua



Aqua

手の思想 近藤高弘展

と き／10月6日(金)～11月26日(日) 10:00AM～6:00PM
ところ／何必館・京都現代美術館(月曜休館 但し10/8は開館)
京都市東山区祇園町北側271 ☎075-525-1311



「創一白磁大壺ー」
2015年

何必館・京都現代美術館では「手の思想 近藤高弘展」を開催いたします。
近藤高弘(1958-)は、京都に代々続く陶芸家の家に生まれました。祖父は染付で有名な人間国宝の近藤悠三、父も陶芸家の近藤潤という環境の中で育ちます。

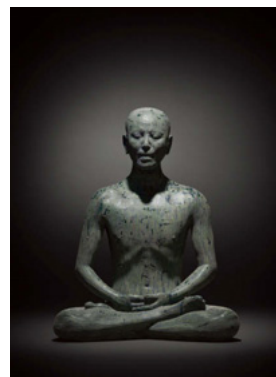
26歳で陶芸の道に進む決意をし、京都府立陶工職業訓練校で学びました。1994年に京都市芸術新人賞を受賞し、2002年、文化庁派遣芸術家在外研修員として、エジンバラ・カレッジ・オブ・アート(イギリス)を修了しました。その後も、陶芸の概念にとらわれない、立体作品を数多く制作し、国内外の美術館で展覧会が開催されています。

本展では、坐像、オブジェ、茶碗、白磁大壺を4つのテーマで展覧いたします。

特に白磁大壺は、技術的な挑戦だけではなく、近藤高弘のテーマである「うつわ」に対する一つの答えなのではないでしょうか。この機会に是非御高覧ください。会期中にはギャラリートーク、サイン会も開催いたします。



「Big Wave」 2017年



「Reduction」 2013年

●ギャラリートーク・サイン会

10/8(日)、10/22(日)、11/3(金・祝)、11/18(土)

午後2時

○記念出版『近藤高弘作品集 手の思想』 3,240円

壁に飾る彫刻 岸野承展

と き／10月7日(土)～21日(土) 10:30AM～6:30PM
ところ／蔵丘洞画廊(会期中無休)
京都市中京区御池通寺町東入ル ☎075-222-2232

古材や、流木、銅板等自然界で時を超え忘れられるような素材に、一つひとつ新しい命を与えた彫刻。

素材の原形をとどめることなく、作家の意思により生み出される造形とは一味違い、その本質を生かしたまま魅えらせたかの自然な試みとしての姿が特徴。

それは具象の造形表現にもかかわらず、例えば人物の細部の造作にとらわれることなく、実に最低限の手を加えただけに見える大胆な仕上げ。

この造形の本質を味わうには私達自身が作品との距離を探りどのように見えるか、どう感じるか、まるで最後の仕上げを観者の感覚に委ねられ試されるかの様である。これはまさに、東洋の美意識である不足を補う見立ての美意識を求められているかの様だ。

この大らかな姿を提示する作家の表現は現代において貴重な芸術提案ともいえよう。

対峙する私たち自身のスケールと見識を問われるかの様でもあるが、さりげなく飽くことのない無言の像と毎日視線を合わせ、新しい発見や折々の思いを受け止めてくれる仲間としたい。



「歩く人」(樺、杉古材)



「座る女」(松・樺)



「人・時」(松古材、銅板)

岸野承(きしのしょう) 彫刻家

1972年 水墨画家 岸野魯直の三男として生まれ、画家 福井一氏に師事。

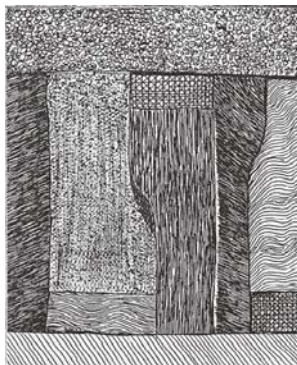
1996年 愛知県立芸術大学彫刻専攻卒業後、堺町画廊・蔵丘洞画廊(京都)や藤田美術館(大阪)、ギャラリーオカベ・思文閣(銀座)、一穂堂(NY)、での個展や、高島屋・三越などでも個展や、父(水墨)と弟の寛(陶)氏などと家族による展覧会も大切にしている。

ブルーノ・レティ展 《ASSONANCES》

と き／10月7日(土)～10月29日(日) 1：00PM～7：00PM
 ところ／ギャラリー宮脇 (月曜と10/15、22休廊)
 京都市中京区寺町通二条上ル東側 ☎075-231-2321

ブルーノ・レティ (Bruno Leti 1941～イタリア生まれ) はメルボルンを拠点に活動し、ペインティングならびにモノタイプを主たる表現技法に用いるオーストラリアのたいへん著名な作家である。

今回、作者自身が個展タイトルに付した《ASSONANCES》は「類韻」の意。空間的・時間的・視覚的な旅を通じ、様々な文化、記憶、感触などが、画家の精神の中で溶け合い響き合う、新しいけれども懐かしく奏でられる音楽のような作品が制作された。例えばモランディとモンドリアンとを組み合わせた言葉遊びのタイトルを付したシリーズ《モランドリアン》では、茶褐色の色合いと幾何学的な抽象性とが掛け合わされたようなスタイルをとっている。



「TIME」エッチング
12×10cm

2005年の当画廊での日本初個展以来4度目の来日展となる本展では、ペインティング、モノタイプ、グワッシュ画、版画など25点を出品し、老境に入った巨匠画家ブルーノ・レティの、イタリア回帰とモランディへの傾倒を顕著に感じさせる最新作の発表となる。

「現代と古代のあいだで時間は永遠に停止し、神話的なものとも響き合う。そこにこそ、レティの芸術の尽きせぬ魅力があるのだ。」と結ばれた岡田温司氏による特別寄稿掲載のパンフレット『螺旋階段』第108号を刊行。

初日夕刻：作者来日レセプション。



「SILVER SKY」紙にアクリル
38×43cm



「MADONNA」紙にアクリル、コラーージュ
38×43cm

五嶋竜也陶展 ～秀麗なる磁の造形～

と き／10月13日(金)～10月25日(水) 10：00AM～6：00PM
 ところ／京都陶磁器会館2階ギャラリー
 京都市東山区東山五条上ル ☎075-541-1102

「研ぎ澄まされた」

ろくろで挽いた形からカンナなどで削り出され研ぎあげられた造形は、まさにそう形容されるべき逸品である。

五嶋竜也は生まれ故郷である熊本の磁土、「天草陶石」を用いた白磁や青白磁の作家である。ろくろ成形や削り出しの作業は立体的な作業であるが、実は表面的な仕事になってしまう傾向を孕んでいる。「作陶の中で最も重要視しているのは造形で、表面的な仕事にならないように心掛けています。」と彼は語る。

本展では削り出しによる白磁香炉をはじめ、鉢や花入れ、茶道具に日常つかいの器まで、様々な作品を展覧いたします。

彼の探求する秀麗なる造形と、天草陶石の美しい肌合いの競演をお楽しみ下さい。

五嶋竜也 陶歴

- 1980 熊本県に生まれる
- 2001 佐賀県立有田窯業大学卒業
現在地にて独立
- 2005 西日本陶芸展入選
- 2007 第53回日本伝統工芸展入選
(以降、第56・57・61・62・63回入選)
西部伝統工芸展入選
第2回菊池ビエンナーレ入選
- 2009 西部伝統工芸展 鶴屋百貨店賞受賞
- 2015 西部伝統工芸展 奨励賞受賞
日本伝統工芸会正会員に認定



「白磁香炉」2017

〔今月の展覧会より〕

ギャラリー白川開廊35周年記念事業 『高安国世・高安醇 親子作品集』出版記念展

と き／10月14日(土)～11月5日(日) 12:00～6:00PM
ところ／ギャラリー白川(月曜休廊)(東山安井信号東入ル南下ル)
京都市東山区祇園下河原上弁天町430-1 ☎075-532-2616

この度、ギャラリー白川では、開廊35周年記念事業の一つとして、歌人・高安国世の短歌と国世の三男である画家・高安醇の絵画を、四季／欧州幻想／光・色・時のテーマごとに選んで納めた作品集を出版。併せて、同作品集に掲載の油彩作品15点(2015～2017)と短歌を展示した出版記念展を開催いたします。文学と美術という異なるジャンルを通して、高安親子の芸術に触れていただけましたら幸甚に存じます。ギャラリー白川では5回目の個展となります。

『高安国世・高安醇親子作品集』出版にあたって

高安醇は、生まれた時から音の世界を知らない。無音の世界の中で、ただ、目に入る色彩溢れる世界を感じるだけだった。言葉の代わりに絵を描いた。父国世は、醇の絵の才能に逸早く気づき、醇の画家としての才能を伸ばす事に全力を注いだ。醇は、色彩豊かな抽象画の作家に育ち、多くの作品を発表した。その醇の作風が2015年頃から変わり始めた。今まで「光」や「風」といった形の無い物をテーマに色面構成の強い抽象画を多く描いてきた彼が、身近な自然や風景を彼独自の色彩感覚で描き始めたのだ。その絵に、父である国世の晩年の短歌と通じるものを感じた私は、この短歌と絵の作品集を出版して、この親子の存在を知ってもらいたいと思うようになった。折しも、今年はギャラリー白川開廊35周年。その記念事業の一つとして、画集の出版をする事とした。(ギャラリー白川 池田真知子)



【高安国世(1913-1984)】昭和時代の歌人であり、ドイツ文学者。

昭和9年「アララギ」に入会し、土屋文明に師事。短歌の会「塔」を主宰。短歌の数は5400首を超える。また、ドイツ文学者として京都大学教授であり、リルケ等のドイツ文学の翻訳家としても知られる。

【画家高安醇(1944-)】高安国世の三男。聴覚障害を持って生まれる。京都市立美術大学(現京都市立芸術大学)西洋画科委託生(1964-68)、京都精華短期大学(現京都精華大学)美術科絵画コース(1971)にて絵画を学ぶ。2013年には岐阜現代美術館で個展、元行動美術協会会員



〔新入会画廊紹介〕

現代美術 艸居 SOKYO Gallery

所在地：〒605-0089 京都市東山区元町381-2
(古門前大和大路東入る)

TEL：075-746-4457 FAX：075-746-4457

URL：www.gallery-sokyo.jp

E-mail：fujita@gallery-sokyo.jp

代表者名：藤田裕一 画廊区分：企画画廊

営業時間：10:00AM～6:00PM

定休日：日・月



伝統と格式を重んじる街、京都。王城の文化は、千年にわたる歴史の中で洗練を極め、京で生きる人々は名実ともに長く日本文化の牽引者でした。更に言うなら、そこで生み出された伝統とは、あまた革新の結果に他なりません。その証拠に、茶陶を中心とした伝統工芸だけでなく、近代、我が国の工芸刷新運動の萌芽も、京都を舞台とするものでした。大正末期、楠部彌式、八木一舂らは、個性の表現を謳いあげ、長い陶工の歴史から、陶芸家として表現の自由を求めて赤土社を結成しました。それから30年後の戦後まもなく、八木一夫や鈴木治を中心に結成された走泥社は、彫刻的な造形表現とやきものの魅力が一体になったオブジェを発表し、陶芸界における新しい価値を作り出しました。“前衛芸術”のメッカは、古都・京都であったのです。

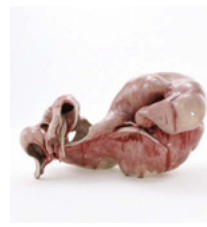
ギャラリー「艸居」は、そうした近代以降の造形美溢れるオブジェや陶芸作品を中心に、とらわれのない価値観で、幅広い“美”のすがたを紹介いたします。また、これからの日本文化を担う方々と、その作品が美術として評価される取り組みを模索しつつ、あらゆる作品を真に価値ある芸術に昇華させるギャラリーでありたいと願っています。京都古門前から「日本の美」を海外に発信し、日本の工芸が世界に自立し、評価されることも私たちの強い願いです。

10月の企画展：森綾・川浦紗季展

10月7日(土)～10月28日(土) 10:00AM～6:00PM(日・月休廊)

海外での評価が高く、2014年には第10回国際陶磁器美術展美濃で審査委員特別賞を受賞した森は、鑑賞者の視点を気にせず、自身と土との関係を重視して作陶。釉薬により、湿ったネバネバした粘膜のイメージを表現している。

日頃から人体の部分観察をしている川森は、人体を切り取ってきたかのような生々しさを帯びた形を、辰砂のひとつである「牛血紅」という着色料を使用し、より一層生々しさを際立たせている。



河村紗季の作品



森綾の作品

会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
		日曜	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	(日)	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	
企	画廊 たづ	日本画常設展 (日祝休廊)																																
東山区神宮道三条西入ル	771-8225																																	
貸	ぎおんギャラリー八坂	洋服とアクセサリー 廣瀬光美					田武淳 手作りアクセサリー 大石淳子 他					シャポー RITSUKO帽子展 辻りつ子					ニャンダフルキャッツ in 京都 対川みち子/竹原裕子																	
東山区祇園町南側	525-1717																																	
企	ギャラリー 梧桐	京の秋と時代祭展 (油彩と水彩) 松本祐佳																																
左京区岡崎南御所町40	752-2058																																	
貸	ギャラリー M	京の秋と時代祭展 (油彩と水彩) 松本祐佳															信州を描く展 (油彩と水彩) 松本祐佳																	
中京区蛸薬師高倉西	221-0979																																	
貸	ギャラリーカト	1F	瀧本定人スクール 油彩展					昭和美術会京都支部 小品展					西田啓代日本画展 -季節の中で-					おかだ美保個展					月曜	→11/5										
中京区寺町御池下ル	231-7813	2F	山口了雄個展										燦の会展					四明展					山下 高三 展	→11/5										
企	ギャラリーかもがわ	第7回 R U A えんじ展																																
上京区堀川出水西入	432-3558																																	
貸	ギャラリー 祇園小舎	やすらぎの時展 日本画とちぎり絵					第23回 染めと織り in 祇園					第13回京陸展					神無月 小梅会					梅村 翠子 本 津 画 展	→11/5											
東山区四条通糺手東入	551-3828																																	
貸	ギャラリー 吉象堂	写真部	第35回 街道展					第13回いのぼんば展 (日本電池OB絵画)					同志社大学スケッチ クラブOB会展					SABATO展					クル グ ル ー プ 万 華 鏡	→11/5										
中京区三条柳馬場東	221-3955	観音大 恵 展																																
貸	ギャラリー Create 洛	洋画部	西田周司展 (洋画)					森倫章展 (洋画)					中井英夫展 (洋画)										五 島 綾 子 展	→11/5										
中京区丸太町通堺町角	708-7898	洋画部																																
企	Gallery G-77	常設展																									In Limbs project by Inga Krymskaya					→11/3		
小川通丸太町下ル	090-9419-2326																																	
貸	ギャラリー K	則武保弘個展 (木・金曜休廊)																																
中京区寺町二条下ル西側	255-7518																																	
貸	ギャラリー 恵風	1F	藤本絢子展 (平面) (月曜休廊)										蛭田美保子展 (平面)										羽毛田優子展 (染色)										「柔 ら か い 石」	→11/5
左京区丸太町東大路東入	771-1011	2F	野嶋革展 (版画) (月曜休廊)										井岡律葉・小曾根愛加・ 佐々木望 三人展 (平面)																					
中京区丸太町東大路東入	771-1011																																	
企	ギャラリー 佐野	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
中京区寺町蛸薬師西北角	221-2767	日曜	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	(日)	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	水	木	金	土	(日)	月	火	
中京区寺町蛸薬師西北角	221-2767	南部鉄・南部蒔絵展 〔暦・秋〕					いろはん展 -版画-					韓流作家展 Part 3																						
中京区寺町通御池上ル	221-6401																																	
企	ギャラリー 三條祇園	「高安国世・高安醇 親子作品集」出版記念展 (月曜休廊)																																
中京区寺町通御池上ル	221-6401																																	
企	ざらりい 思文閣	東山区古門前大和路東入 761-0001																																
東山区古門前大和路東入	761-0001																																	
企	ギャラリー 白川	東山安井東一筋日南 532-2616																																
東山安井東一筋日南	532-2616																																	
貸	ギャラリー 翔	中村千賀子 装飾タイル展 (装飾タイル)					樺の会日本画展 (日本画グループ展)					石村照子展 (着物リメイク)					川端英一 御器楽音陶展 (食器・花器他)																	
左京区北山通下鴨中通東	724-8154																																	
貸	ギャラリー 16	谷原菜摘子-方舟は未だ現れない (絵画) (月曜休廊)										鷺崎公彦個展 (月曜休廊) RTL-Luminous × Luminous -										藤木 朗展										→11/11		
東山区三条通白川橋西入上ル	751-9238																																	
企	ギャラリー 創	常設展 鴨居玲・熊谷守一・伊藤若沖・白隠慧鶴 等																																
中京区河原町御池上ル	251-0522																																	
貸	ギャラリー 象鯨	貸ギャラリー受付中																																
中京区姉小路柳馬場東	253-0738																																	
貸	ギャラリー Little House	京の匠 建築家展															12星座展															リ 工 展	→11/5	
下京区室町四条下ル	090-9977-1559																																	
企	ギャラリー 鉄齋堂	常設展 (近代作家の軸・額など) (6・9・18・19・28・29日休廊)																																
東山区新門前東山西	531-6164																																	
企	ギャラリー なかむら	木村克朗展 (洋画) (月曜休廊)					秋山眞和作品展-染と織 (綾の手袖)										藤喜さんち 一文展					大邊 豊展					芥 川 清 展	→11/5						
中京区姉小路河原町東	231-6632																																	
貸	ギャラリー 中井	高谷光雄展					秋山眞和作品展-染と織 (綾の手袖)					藤喜さんち 一文展					大邊 豊展					芥 川 清 展	→11/5											
中京区木屋町三条上ル	211-1253																																	
企	ギャラリー 白梅園	白崎信子ガラス作品展																																
北区北野上白梅町G3	461-0427																																	
貸	ギャラリー ヒルゲート	1F	八田哲展 (日本画) -わが日わが旅 (シルクロード編) -					谷なつ子展 (ミクスト メディア) みずやすこ展 (アクリル) -月の道を行く-					岩井哲個展 (油彩) リチャード・スタイナー (刀齋) 木版画展					海野厚敬展 上杉尚展 (水彩・素描)					日下 部 直 起 展	→11/5										
中京区寺町三条上ル	231-3702	2F																																
企	ギャラリー 美楽堂	日本画常設展																																
東山区神宮道三条上ル	761-9710																																	
貸	ギャラリー マロニエ	3F	金昇賢 (彫刻)					新田健 (絵画)					新田健 (絵画)										日 本 画 展	→11/5										
河原町四条上ル東側	221-0117	4F	京都精華大学 テキストコース (染織)					Ichi E (6人グループ展)					清水みわ (染織)					平塚景堂 (絵画)					日 本 画 展	→11/5										
河原町四条上ル東側	221-0117	5F						O2展 (陶芸)					劇団速度 (演劇)										日 本 画 展	→11/5										

【短信】京都画廊連合会ニュースの展覧会紹介記事に掲載している作品の画像は、当画廊のホームページ (<http://www.kyoto-art.net/>) では、すべてカラー図版として掲載しています。どうぞお楽しみください。

【画廊連合会会員の方へ】 毎月のスケジュール表のファクス送信先 (京都文化博物館企画事業担当) のFAX番号が変更されています。新たなFAX番号は 075-330-6894 です。

会場		日曜		曜日																												
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
会場		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
①	ギャラリーみすや	眞松本 眞那知	毛蠶林(チャクジン) 篆刻書展													ひまわり会絵画展																
	中京区三条河原町西入 211-5997																															
②	ギャラリー唯	森下 啓子	装展・秋(月曜休廊) 風間紀子 オリジナルウェア/アトリエ・李 シルクの服													日々のイロ・カタチ・ソライ 寄神衛展																
	左京区岡崎神宮道東側 752-0348																															
③	ギャラリー洛中洛外	常設展																														
	山科区清水焼団地内 595-5450																															
④	ギャラリー龍馬	龍馬と酢屋 常設展(水曜休廊)										大政奉還150年 記念特別公開 坂本龍馬肖像画					龍馬と酢屋 常設展(水曜休廊)															
	河原町三条下ル東入 211-7700																															
⑤	ギャルリー正観堂	常設展(水曜日他休廊)										休廊					桐村茜 版画展(水曜休廊他不定期休みあり)															
	東山区切通新門前上ル 533-4110																															
⑥	ギャルリー宮脇	オーストラリア抽象絵画の巨匠 プルーノ・レティ新作展(月曜・15日・22日休廊)																														
	中京区寺町二条上ル 231-2321																															
⑦	ギャルリー百音(もね)	アンティークマイセン&ガレ・ドーム展 or 絵画・工芸処分市(2・9・16・23日休廊)																														
	左京区岡崎神宮道東側 708-2138																															
⑧	ギャリエヤマシタ	中京区寺町三条上ル 231-6505	1号館	1F	西岡紀子個展	墨翠会 水墨画展	第73回 京都市日曜画家協会展					コバルトブルーの会					ジョイ展(色えんぴつ画&油絵)					高友会										
			2F		大谷大学写真部 三回生展「らしき」	雅堂会 木版画 秋の作品展					金曜会木版画展					睦会 透明水彩画作品展					朝子教室展											
			2号館	1F	NHK文化センター京都 大路誠水彩画教室 合同作品展	祥洲と墨集団翔sho書作展 花/hana					和みの風景 清水久義 バステル画展					ニードルクRAFTサロン 「エムプロイダリー」作品展(朝しゅう)					益細川流											
			2F		藤井正昭/馬デッサン展	故相馬大と西田光衛版画回顧展					第4回川上鈴子水彩画展					第10回 中井水彩画教室作品展																
⑨	現代美術 艸居	森綾・川浦紗季展(10/8以外の日・月休廊)																														
	東山区門前大和大路東入 746-4456																															
⑩	京都ギャラリー	貸ギャラリー受付中																														
	中京区烏丸通錦上ル東側9F 257-5435																															
⑪	京都芸大ギャラリーアーク	京都 アジア回廊 現代美術展 特別連携事業 身体0ベース運用法「0GYM」(2・10日休館)															休館								京都 アジア回廊 現代美術展 アリン・ランジャン 「モンクット」							
	中京区御池通堀川東入 253-1509																															
会場		日曜		曜日																												
会場		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
⑫	京都芸術センター	京都アジア回廊現代美術展(会期中無休) 元離宮二条城と同時開催																														
	中京区室町錦薬師下ル 213-1000																															
⑬	京都市学校歴史博物館	企画展「学校と博物館」(水曜休館)																														
	下京区御幸町通仏光寺下ル 344-1305																															
⑭	京都写真美術館	清永安雄写真展 「宿場町旅情」													清永安雄写真展 「Raw Hawaii」																	
	東山区神宮道三条上ル 746-2931																															
⑮	京都陶磁器会館	1F	堀尾泰彦陶展～髓甲軸の奥ゆき～(木曜休館)																													
	東山区東大路五条上ル 541-1102	2F	張義明陶展 ～天空～(木曜休館)							五嶋竜也陶展～秀麗なる磁の造形～(木曜休館)																						
⑯	京都万華鏡ミュージアムアートスペース	京都万華鏡ミュージアム 特別企画展 伯耆正一 陶展(10日休館)							京都市退職校長会 支部合同作品展																							
	中京区姉小路東洞院東入 254-7902																															
⑰	堺町画廊	森田 実子	六角蓮 個展「水縹」				HALLELUJAH展覧会					猫がいる日常 大黒浩子展					橋本明子 日本画展29th					か美の森										
	中京区堺町御池下ル 213-3636																															
⑱	里見有清堂	常設展																														
	中京区堺町三条上ル 221-5423																															
⑲	しむらのおうち	秋の特別展「砦の國」より志村ふくみ・志村洋子の作品展示 常設:アトリエシムラの作品「着物・小物・小裂の額装・小裂の御朱印帳等」の展示販売																														
	左京区岡崎神宮道西側 746-3303																															
⑳	蔵丘洞画廊	常設展							壁に飾る彫刻・岸野承展(会期中無休)											常設展												
	中京区御池寺町東入 255-2232																															
㉑	大雅堂	常設展																														
	東大路通祇園上ル 541-7388																															
㉒	梅軒画廊	日本画・洋画 常設展(日祝休廊)																														
	中京区烏丸四条上ル 221-3510																															
㉓	ポルタギャラリー華	ステンドグラス グリタ三人展							竹村繁男・陽太郎父子展											歩歩の会展												
	下京区京駅前地下街 365-7533																															
㉔	星野画廊	大政奉還150周年記念展 新発見!〈戊辰之役の図〉(日・月休廊) 併催 「明治絵画拾遺選II」																														
	東山区神宮道三条上ル 771-3670																															
㉕	松本松栄堂	新・古書画常設展																														
	中京区寺町夷川上ル 212-0626																															
㉖	村田画廊	不易 流行	日本画常設展																													
	左京区松ヶ崎泉川町18-4 703-8960																															
㉗	ヤマモトギャラリー	貸ギャラリー受付中																														
	中京区姉小路寺町東入 231-2341																															

発行: 京都画廊連合会 京都市中京区高倉三条上ル 京都府京都文化博物館内 (☎222-0895)
[京都画廊連合会ニュースの購読予約受付中] 1年間¥2,000円です。毎月末にお手許に届けられます。申込みは星野画廊 (☎771-3670) まで振込用紙をご請求ください。
http://www.kyoto-art.net/